

令和6年3月吉日

保護者の皆様

蟹江町立新蟹江小学校長

飯田 裕子

### 新蟹江小学校保護者アンケートの集約結果について（ご報告）

軽暖の候、保護者の皆様には益々ご清祥のことと拝察いたします。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年末に実施しました保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。結果につきまして、紙面をもって報告させていただきます。保護者の皆様のご意見を参考にして、今後一層の教育活動のさらなる充実に向けて、職員一同取り組んでいきたいと考えています。

#### 【アンケート結果から】

- 今回のアンケートでは、肯定的な意見の割合が80%を超える項目が17項目中13項目であった。また、児童の評価でも、肯定的な意見が80%を超える項目が16項目の内11項目であった。例年同様、児童の評価の良さが保護者の方々の評価にもつながっていると思われる。
- 子どもは学校へ行くことを楽しみにし、学級での生活や友達との活動を楽しんでいると感じてみえる保護者の方が多く、「学校はひと・もの・ことと関り合う活動を工夫しており、子どもの成長が感じられる」についても肯定的な回答が多い。今後もより多くの児童が楽しく学校生活を送ることができるように、教育活動の充実を図っていきたい。
- 「進んで家で宿題や家庭学習をしている」は、やや低い結果となっている。「子どもは授業に意欲的に取り組んでいる」「教師は楽しく分かりやすい授業への取組をしている」の結果との相関性から、一人一人の子どもに目を向け、主体的・対話的で深い学びができるよう計画・推進していくとともに、児童に自らに学習状況を把握させ、活動する力を身につけることができるよう指導方法を工夫していきたい。
- 今回のアンケートでは、「教師は、ICT機器を積極的に活用した授業を行っている」「子どもは、タブレット端末を活用して、調べ学習、まとめ学習、発表などで活用している」の2項目を新設した。どちらも肯定的な回答は8割を超えている。社会の変化に対応できるよう、より一層、ICT機器の活用と共に、児童のデジタル活用技術の向上に努めたい。
- 「学校は、安全な環境への対策を整えている」「学校は、緊急時の連絡等を適切に行っている」は、肯定的な意見が本年度も95%を超えている。日常点検等で不具合を見逃さずに整備し、安全で快適な環境作りを進めると共に安全のための取組を積極的に行っていきたいと考える。
- 17項目の中で、肯定的な意見の割合が最も低かったのは、昨年度同様に「子どもは、読書に親しみ進んで読書をしている」であった。児童の「朝読書の時間や休み時間に、進んで読書をしている」でも、肯定的な意見の割合は65%程度と高くない結果であった。これは、「休み時間」の使い方は、運動場で遊ぶ、読書、友達との対話、委員会活動、グループ活動など児童一人一人が異なり、読書だけではないためであるからと考えられる。そのため、読書が習慣化するよう、継続して子どもたちに親しみやすい図書を図書室で紹介したり、「メディアチェック」の取組を進めたりし、読書に親しむ働きかけを工夫していきたい。

※ アンケートの集約結果は、裏面に載せさせていただきました。詳しい資料については学校で保管しています。ご覧になりたい方は、新蟹江小学校教頭までご連絡下さい。

新蟹江小学校 電話 95-2203